しおがまの活気・元気(49)

「続けること」が人との交流に繋がる

徳 は い う さん

ら毎年数百人が訪れます。活発な活動を続 ンバーの4分の1は町内以外の方ですよ」 外の方を含め約5人で活動しています。メ さんに話を伺いました。 けている楓町植物倶楽部の部長、 。花と緑で遊ぼう』を合言葉に、今では町 「発足当初は十数人でスタートしました。 辺見徳郎

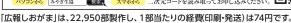
げです」と教えてくれました。 続は力なり』という言葉通りの活動のおか りができたことが大きいです。本当に『継 □コミでメンバーが増え、たくさんの繋が こまで続けてこられたのは、部員の紹介や、 交流の輪が広がった理由を「皆さんとこ

▲自然体で花や木々と触れ合う辺見さん

が大きな目標です」と笑顔で意気込みまし んなで花と緑を楽しむ日々を取り戻すこと は消極的かもしれませんが、現状維持です これからの目標について「目標というに この大変なときを乗り越えて、またみ

ル「楓町植物倶楽部」は23年前に誕生しまし との思いがきっかけで楓町町内会のサーク 毎年5月に行われる展覧会では市内外か 一人よりも仲間と花と緑を楽しみたい







塩竈市は、自主財源を確保するため「広報しおがま」に有料広告を掲載しています。